

令和 7 年 10 月 30 日

お 知 ら せ

課 名	農政企画課
担 当	北谷・伊丹
内 線	3711・3713
直 通	086-226-7413

令和 7 年度(第 65 回)岡山県農林漁業近代化表彰の 受賞団体が決定しました！

県では、山陽新聞社との共催により、近代的な経営を行い地域農林漁業発展の先駆けとなっている優秀な団体等を表彰する「岡山県農林漁業近代化表彰」について、本年度の受賞団体を次のとおり決定しましたので、お知らせします。

なお、本表彰は農林水産省と公益財団法人日本農林漁業振興会の共催による第 65 回農林水産祭の参加行事であり、これら受賞 5 団体には、併せて農林水産大臣賞が授与されます。

記

1 受賞団体 別紙のとおり

(参考) 表彰状況

部 門	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
農産部門	2	2	2	2	1
園芸部門	1	2	2	1	3
畜産部門	1	－	－	1	1
林産部門	－	－	－	－	－
水産部門	1	1	1	1	－
計	5	5	5	5	5

2 表彰式

日時 令和 7 年 12 月 24 日 (水) 10 : 00 ~ 11 : 00

場所 県庁 3 階 大会議室

(岡山市北区内山下 2 - 4 - 6)

令和7年度（第65回）岡山県農林漁業近代化表彰受賞団体

部門	団体名・代表者・所在地	設立・構成	功 績 概 要
農産部門	J A晴れの国岡山津山麦作経営者部会 部会長 あしだ はじめ 芦田 創 津山市横山128	H22.10.28 57戸	水稻や白大豆と小麦の二毛作を推進し、県内有数の小麦産地となっている。実需者ニーズに対応するため、成分分析に基づく肥培管理により高いタンパク質含有率を確保しているほか、ドローンや作業管理システムの導入により省力化や効率化を進めている。また、マーケティング戦略に基づく生産振興の取組は、関係機関等によるロールケーキの特産品化や、パン用小麦の需要拡大につながっており、県を代表するモデルとなっている。
園芸部門	岡山市農業協同組合西大寺いちご部会 部会長 おかざき みさお 岡崎 己佐雄 岡山市東区西大寺中野377-1	S47.9.1 16戸	県が推進する「晴苺」を積極的に導入し、首都圏出荷の拡大やブランド力向上に大きく寄与している。また、施設内の環境モニタリングや環境制御機器の導入など、栽培技術のスマート化により収量や品質の向上を実現しているほか、難防除害虫に対する天敵の活用により環境負荷低減や省力化に努めるなど、高い技術力は県全体のいちごの高品質安定生産に貢献している。
	加茂シキミ生産組合 組合長 たなか よういちろう 田中 洋一郎 津山市野村735-1	S57.7.20 14戸	契約栽培により高単価で安定的な出荷を実現しており、県内一の出荷額を誇る組織である。廃園地も含めた全ての園地のマップを作成し、園地を円滑に斡旋・継承する体制を整えており、生産者の規模拡大や新規栽培者の確保に繋げている。また、低木化や強せん定による仕立て直し技術の確立、ドローンを活用した防除技術の導入など、省力的かつ効率的な栽培管理を実践している。
	真備ぶどう生産組合 組合長 きむら きょうすけ 木村 恭介 倉敷市真備町箭田1171-1	H7.4.1 82戸	加温栽培から簡易被覆栽培まで長期間にわたる「ピオーネ」の出荷体制を確立している県南部有数の産地である。栽培経験が少ない生産者への技術支援体制を構築するとともに、園地情報の把握や新規就農者の受入体制整備などにより、安定的に担い手を確保している。平成30年7月豪雨により大きな被害を受けたが、施設面積の拡大や選果の徹底による高単価販売に努め、販売額は被災前を上回る2億円を達成している。
畜産部門	株式会社 美星ミート 代表取締役 みやけ たつお 三宅 達夫 浅口市鴨方町益坂1384-1	S57.3.19 1戸	黒毛和種の子牛生産から精肉の販売まで一貫して行う体制を整え、子牛の導入費用の削減、自社ブランドで販売することで、差別化、高付加価値化を実現している。飼養規模の拡大にあたってはスマート畜産技術の導入、河川敷での粗飼料確保等、省力化と生産性向上に努めている。ランダム要素を取り入れた自動販売機など、顧客拡大への取組も際立っており、本県の畜産に大きく貢献するとともに、他の目標となっている。